



10月コース訓練生募集！

介護職員初任者研修・ 福祉用具専門相談員科



栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録されている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

■ 訓練日程

令和6年10月1日(火)～

令和6年12月26日(木) 3か月間

◆訓練時間：午前8時40分～午後4時20分（昼休60分）
一部午後5時20分まで（昼休50分）の日があります。

◆休 日：土、日、祝日および校長が定める日

■ 選考日

令和6年9月12日(木)

◆受付時間：午前9時10分～午前9時25分

◆開始時刻：午前9時30分

■ 募集期間

令和6年8月1日(木)～

令和6年9月6日(金)まで

■ 選考会場

栃木県立県南産業技術専門校

◆住 所：栃木県足利市多田木町76

◆電 話：0284-91-0803

■ 訓練実施施設

株式会社HSC

HSC介護福祉専門学校

◆住 所：足利市大久保町733-2

東足利自動車教習所内（無料駐車場あり）

◆電 話：0284-64-7076

■ 選考方法

書類審査、適性試験、面接試験

◆適性試験：50問、30分

◆持参品：筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）、上履き（スリッパ等）

■ 募集定員

15名

※応募者が少ない場合、訓練を中止することがあります。

◆受講対象者：公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方

◆受講料は無料です。（テキスト代等、一部自己負担あり）

◆訓練カリキュラムは裏面を参照してください。

◆指定の入校願書および履歴書に記入のうえ、住所を管轄するハローワークにお申込みください。

※申込み後に辞退する場合、ハローワークおよび県南産業技術専門校へ電話連絡をしてください。

お申込みはお近くのハローワークへ！

※申込みにはハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



ハロートレーニング
— 魚がぼ学へ —

-----【訓練カリキュラム】-----

訓練実施施設：株式会社HSC HSC介護福祉専門学校

訓練科名	【県南校】介護職員初任者研修・福祉用具専門相談員科 (10月コース)	訓練対象者	介護未経験者 介護職経験者の無資格者のレベルアップ
訓練期間	令和6年10月1日(火)～令和6年12月26日(木) (3か月)	訓練終了後に想定される就職先	介護施設・社会福祉施設の介護職員 福祉用具取り扱い業者
訓練目標	・「介護職員初任者研修」「福祉用具専門相談員」資格取得 ・介護・福祉分野への就職に結びつける事ができる	自己負担	・講習用テキスト：10,200円 ・訓練生総合保険：3,100円＋払込手数料 ・エプロン代：2,000円 ・補講料：2,000円/1時限
目標資格	・介護職員初任者研修 ・福祉用具専門相談員		

科 目		科 目 の 内 容	訓練時限	
訓練の内容	学 科	①職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	9
		②介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	12
		③介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6
		④介護・福祉サービスの理解と連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害福祉制度およびその他の制度	12
		⑤介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6
		⑥老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常、高齢者と健康	6
		⑦認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医療的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところとからだの変化と日常生活、家族への支援	6
		⑧障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医療的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かわり支援の理解	3
		⑨ところとからだのしくみと生活支援技術(講義)	介護の基礎的な考え方、介護に関するところのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備と介護、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	31
		⑩振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修	5
	実 技	テスト	修了テスト	1
		福①福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	福祉用具の役割、福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	2
		福②介護保険制度等に関する基礎知識	介護保険制度等の考え方と仕組み、介護サービスにおける視点	4
		福③高齢者と介護・医療に関する基礎知識	からだところの理解、リハビリテーション、高齢者の日常生活の理解、介護技術、住環境と住宅改善	18
		福④個別の福祉用具に関する知識・技術	福祉用具の特徴、福祉用具の活用	18
		福⑤福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識	福祉用具の供給の仕組み、福祉用具貸与計画等の意義と活用	9
		福テスト	修了テスト	1
		⑪オリエンテーション	オリエンテーション	3
		⑫ガイダンス	ガイダンス	5
		⑬実習前オリエンテーション	実習前オリエンテーション	2
		⑭就職支援	履歴書作成	15
		⑮キャリアコンサルティング	キャリアコンサルティング	9
		⑯安全衛生	職場での安全衛生を学ぶ	7
		⑰職場見学	職場見学	6
		⑱介護業務	デジタルリテラシー	13
実 技	⑨ところとからだのしくみと生活支援技術(演習)	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	60	
	⑨ところとからだのしくみと生活支援技術(実習)	施設実習、訪問通所実習	30	
	⑱実技実習	介護技術を更に復習する	12	
	⑲実技レクリエーション演習	介護現場でのレクリエーションの目的や必要性を学ぶ	7	
	福⑥福祉用具の利用の支援に関する総合演習	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	6	
訓練時限総合計：324時限（学科：209時限、実技：115時限）				

-----【MAP】-----

